

平成 24 年度第 6 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 24 年 10 月 29 日 16 時～16 時 28 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、牧野、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	「足浴と両足関節底背屈運動併用時の客観的運動強度の検討」
研究名	水谷 真康
研究内容 要旨	低負荷強度による動脈伸展性への影響を検討する必要があると考え、低負荷強度で効率よく血流増加に伴う力学的刺激を見込めるとして、下腿三頭筋の筋ポンプ作用を用いた足関節底背屈運動による運動療法と温熱刺激による全身の血流増加を見込める足浴による物理療法に注目し、その併用効果の有用性を検討し一定の知見を得た。そこで今回は、我々が実施した足浴と両足関節底背屈運動併用時の呼吸動態を検討することにより低負荷であることを客観的指標として示すことを目的とする。
審議結果	条件付承認
意見	説明書と計画書に足浴の温度 40℃であることを追加する。 申請書の研究実施場所を本館 8 階大浴場からアトリウムに変更する。
新規研究計画の審議	
申請者	島崎 博也
研究名	「入浴における鼻呼吸と深部体温の変化」
研究内容 要旨	鼻呼吸時、鼻粘膜表面の温度は呼気時に低下し、鼻腔を呼気が通過する際に呼気の温度と湿度の一部が鼻粘膜に再吸収されて、つぎの呼気の補正に役立つと言われている。そこで今回、温泉入浴時の鼻呼吸がどのように変化し体温調節に関わっているのかを検証する。
審議結果	条件付承認
意見	説明書のメールアドレスを訂正する。 申請書の研究実施場所を本館 8 階大浴場から ADL 室に訂正する。 「被検者」、「被験者」の文字を「被験者」に統一する。